



ユネスコエコパークに登録された、静岡市井川と川根本町の魅力を伝える、地域でつくる新聞

井川と川根をつなぐ いかわ村新聞 No.17

いかわね新聞第17号 2022年1月1日発行(年2回発行)
発行南アルプスユネスコエコパーク静岡地域連携協議会
〒4208602 静岡市葵区追手町5-1 静岡市環境創造課内
TEL054(221)1357

【会員】静岡森林管理署 天竜森林管理署 静岡県、静岡市、川根本町、(株)特種東海フォレスト、中部電力株 静岡水力センター、しずくシャストラン(株)、大井川鐵道株 千代田タクシー(株)、十山(株)、川根本町森林レクリエーション推進協議会、井川山岳会、【協力】井川観光協会、川根本町まちづくり観光協会、南アルプス井川エコーリズム推進協議会、一般社団法人エコーイかわね

【会の紹介】南アルプスユネスコエコパーク静岡地域連携協議会は、南アルプス周辺地域の自然環境の保全と文化の継承を図り、その持続可能な利活用を推進することを目的とした協議会です。※この新聞では、川根本町の情報を「かわね」と表記しています。

2022 1月~ いかわねの イベントカレンダー

- 1/23(日) リバエル井川 感謝祭 いかわ
- 3/6(日) リバエル井川 ありがとうDAY いかわ

11/6(土)~2/27(日)の 土日限定運行
かわね 星空列車

※掲載のイベント情報は、コロナウイルス感染症拡大等により内容の変更やイベントの延期、中止となる場合がございます。

井川ビジターセンター
☎054-260-2377
川根本町まちづくり観光協会
☎0547-59-2746



大井川を遊行しながら進みます

※今回のルートは、登山道がなく、沢登りの技術や相当な体力が必要です。また、挑戦の様子は、YouTube「なっちゃんランラン日記」で公開しています。



元気よくスタートする選手たち

「仲間と助け合い、励まし合いながら、共に帰ってきてほしい。」「山岳スポーツを通じて人と自然、人と人との関わりを育んでいきたい。そんな思いから「ペアトレラン」という新たなコンセ

来年の本大会復活に向けて
令和3年11月6日(土)、井川マウンテンマラソンプレ大会が開催されました。この大会では「仲間と助け合い、励まし合いながら、共に帰ってきてほしい。」「山岳スポーツを通じて人と自然、人と人との関わりを育んでいきたい。そんな思いから「ペアトレラン」という新たなコン



ゴール後、完走賞を掲げる選手たち



挑戦した大畑匡孝さん

「ゼロ・オオイガワ」に挑戦
この夏、大畑匡孝さん(静岡市消防局勤務)が大井川源流部の最初の1滴を求めて、河口から南アルプスの間ノ岳まで42時間、166kmにわたる「ゼロ・オオイガワ」に挑戦しました。この挑戦は、2年

前から考えており、新型コロナウイルス感染症の影響で山岳マラソン等の大会が中止になる中、他人と接触せずに1人で挑戦できる」と実行しました。

大井川を登ると広い河原から溪流、沢登りと、大井川の形や水の色が次第に変化し、それが美しく、先の景色が見たくて自然に脚が前に進んだそうです。標高2900mの岩肌から染み出す大井川最初の1滴目



大井川源流部最初の1滴

の味は、ミネラル豊富で荒々しく、達成できた充実感でも美味しくかつたそうです。

大井川の豊かな水がもたらす大自然を全身で感じ、この自然をいつまでも守ってきたいと大畑さんは語っていました。

お諏訪さんの鹿 いかわ



田代地区の奥に、ひっそりと佇む諏訪神社。その歴史は古く、あの御柱祭りで有名な長野県の諏訪大社の分社で、夏のヤマメ祭りは静岡県指定無形民俗文化財に指定されています。地元の人から「お諏訪さん」と呼ばれ親しまれています。この本殿内にかわいらしい鹿の石像があります。井川では山犬信仰が盛んでしたが、長野の諏訪大社には鹿に関する神事もあることから、鹿の像が奉納されたと考えられます。本殿は、ヤマメ祭などの特別な日にしか開放されないため、井川に住んでいても見たことのない方がいるのでは?境内には立派な龍の彫刻などもあるので、ぜひ一度お参りください。

諏訪神社 静岡市葵区田代855

ここ知ってる? おすすめスポット



川根本町徳山地区にある浅間神社では、狛犬ではなく「鹿ん舞」をモチーフにした人間の石像がお出迎えしてくれます。この神社は、疫病退散・家内安全・安産などのご利益があるとされており、新年を迎えるに当たり、新型コロナウイルスの収束とご家族の安泰を願い、是非お参りしてください。

浅間神社 川根本町徳山2894

コロナ退散祈願 花火で笑顔に!



「ズドンッ!パチッパチッパチッパチッ!」、静まり返る川根の夜のとほりを切り裂く、まばゆいばかりの閃光と爆音が山々にこだました…。

令和3年10月30日、「大井川SL花火の旅」かわね花火路(主催:大井川鐵道(株)・(株)イケブン)が開催され、千頭の夜空に大輪の花が咲き誇りました。当事業は、文化庁の補助事業を活用し、ウィズコロナにおける文化観光促進に係るモデル創出のため、コロナで落ち込む地域に元気をもたらしたいという願いを込め開催されたものです。

大井川鐵道が2年半ぶりにSLの夜間走行を行い、乗客は車窓からお出迎え花火を鑑賞しながら千頭駅まで乗車しました。千頭駅前の河川敷では、約40分間、ひっきりなしに打ち上げられる約5000発の花火花火ショーが行われ、曲に合わせたスターマインなどが多くの観客を魅了しました。

SLの乗客以外にも、地元住民をはじめ、遠方から車でお越しになった観客などが鑑賞し、「圧巻」の花火ショー終了後には各所で拍手が湧き起こりました。地元住民は、「今年初めての花火。こんな盛大な花火が地元で見ることができてうれしい」と笑顔で話していました。

今回の花火イベントを通じて、一日も早い新型コロナウイルス感染症の収束につながることを心からお祈りいたします。



YouTube 川根本町チャンネルにて花火の様子を紹介